

夏山個人山行 北アルプス ゆっくり登ろう・白馬岳山行

2023年8月3日~7日

<参加メンバー> 3人(男性1人、女性2人)

<天候> 晴れ

<コースタイム>

- 8/3 21:40 なんば夜行バス-4:30 松本
8/4 9:30 猿倉-大雪溪-16:50 村営小屋
8/5 7:30 村営小屋-白馬岳-小蓮華山-
14:04 白馬大池山荘
8/6 7:30 白馬大池山荘-乗鞍岳-
14:00 蓮華温泉ロッジ
8/7 8:10 バス-JR糸魚川駅 帰阪

<山行の概要>

猿倉登山口から白馬尻小屋まで1時間、白馬大雪溪遊歩道が整備されていた。白馬尻小屋から大雪溪が見えている、大雪溪は白馬岳と杓子岳にある谷間でその景観は素晴らしい。河原でアイゼン装着して出発、登るにつれて傾斜が増してきた、でも吹き抜ける風は涼しく寒いぐらいだった。クレバスを初めて見た、その雪解け水の音に驚いた。大雪溪を抜けたところで一気に斜度が増えていく。その後斜度をまっすぐに登っていく秋道登山道に入る。高山植物がとてもきれいで癒される。大雪溪上部に来ると辺りから落石の音が響き思わず足を止め聞き入ってしまう。約1600メートルを一気に登り、白馬岳頂上宿舎についた。憧れの大雪山は厳しかった。

2日目は白馬岳登頂、小蓮華山通過後、雷鳥親子に2度も遭遇、ここも高山植物がいっぱいです。楽しい気分で大馬大池山荘に到着した。

3日目天候に不安ありでコースを変更、乗鞍岳登頂、一旦白馬大池山荘に戻り蓮華温泉に向かう。昼過ぎに白馬岳蓮華温泉ロッジ到着、露天風呂巡り、薬師の湯の熱さに驚きブヨに刺されながら大自然の中で初露天風呂でした。

4日目はバスで糸魚川駅、帰阪となりました。



大雪溪はじまり



大雪溪 1



大雪溪 2



大雪溪 3



大雪溪 4



大雪溪上部



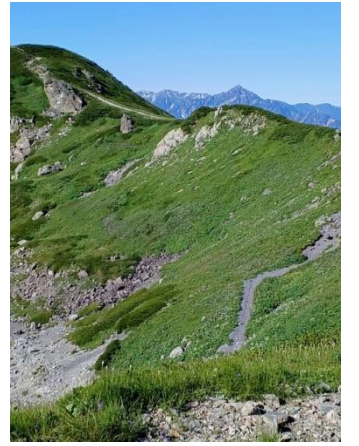
大雪溪 秋道



杓子岳モルゲンルート



剣岳が見える



歩いてきた稜線



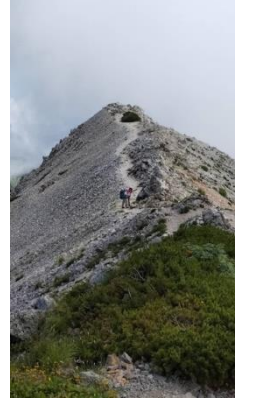
白馬岳登頂



白馬岳ヤッホー



白馬岳ヤッホー



歩いてきた稜線



雷鳥遭遇



人を怖がらない雷鳥



白馬大池山荘



白馬大池



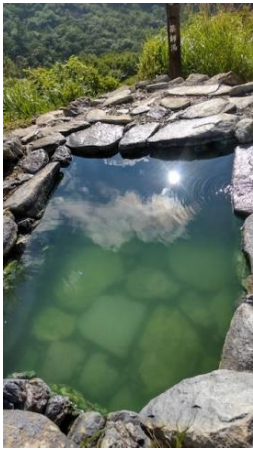
白馬乗鞍岳登頂



白馬乗鞍岳



白馬岳蓮華温泉ロッジ



薬師の湯

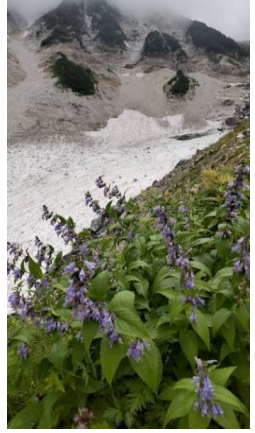


朝日岳を眺めて



白馬岳蓮華温泉ロッジ

高山植物の花々



雷鳥親子